

## 5-16 浜岡・掛川観測井の地下水位の長期的変化

### Long term changes of ground water level at Hamaoka and Kakegawa wells

地 質 調 査 所

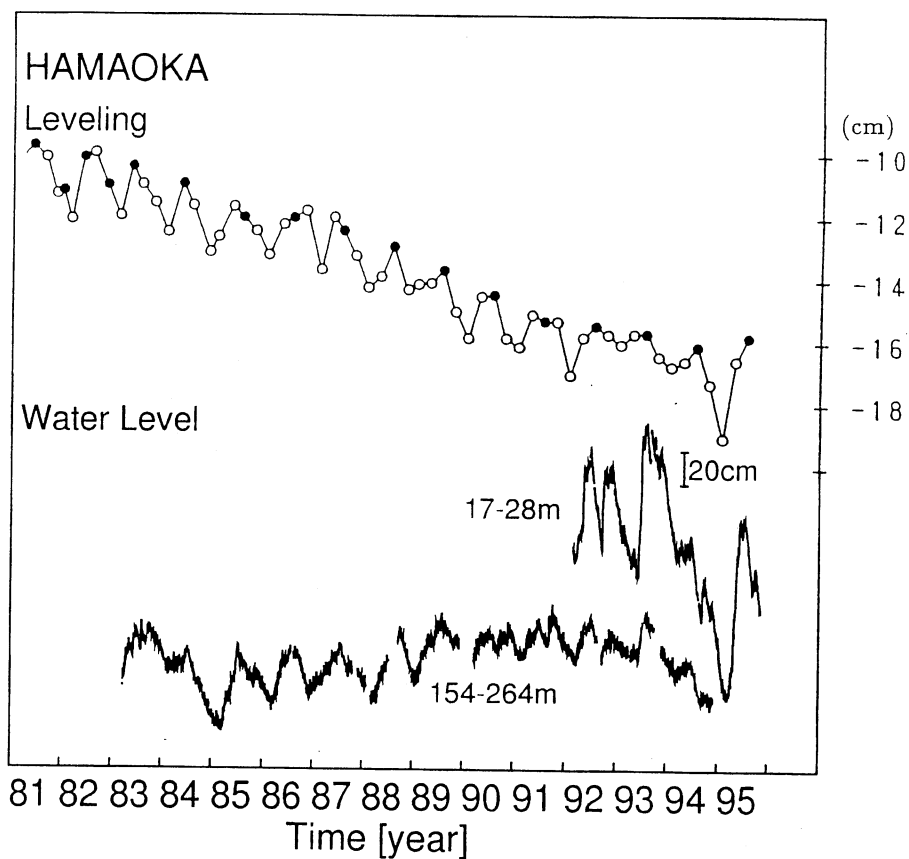
Geological Survey of Japan

浜岡・掛川観測井の地下水位の長期的変化と国土地理院が実施している浜岡-掛川の水準測量とを比較する。

地質調査所では上記測線の水準点2595（浜岡町）および140-1（掛川市）のごく近く（1 km以内）で、深さ30mの浅井戸と深井戸（浜岡：深さ270m，掛川：深さ145m）での水位観測を継続している。観測結果のうち、浜岡の浅井戸（深さ30m，ストレナ位置17-28m）の水位変化と、140-1を基準とした水準点2595の高さの変化のうち、年周変化との相関が非常によいことがわかった。

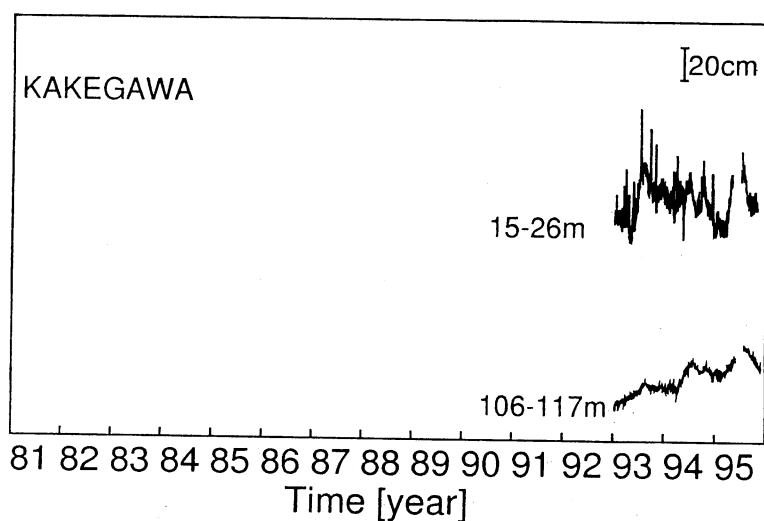
浜岡浅井戸の年周変化は最大1.6m，掛川浅井戸は最大0.4mであるから、その差が水準点2595の比高の変化に寄与している可能性がある。

（松本則夫）



第1図 国土地理院による水準点140-1（掛川市）を基準とした水準点2595（浜岡町）の高さの変化，浜岡の浅井戸の水位変化，および浜岡の深井戸の水位変化。水位変化の横の数字はストレーナ位置を示す。

Fig. 1 Heights of the B. M. 2595 in Hamaoka relative to B. M. 140-1 in Kakegawa by Geographical Survey Institute, water level at Hamaoka shallow well and water level at Hamaoka deep well. The numbers close to the water level lines denote screened depth.



第2図 掛川の浅井戸の水位変化，および掛川の深井戸の水位変化。水位変化の横の数字はストレーナ位置を示す。

Fig. 2 Water level at Kakegawa shallow well and water level at Kakegawa deep well. The numbers close to the water level lines denote screened depth.